

国民健康保険も水道も県単位化・広域化の狙いは 住民負担の増加

今回の国保増税について、町担当者は「令和6年に県下39自治体の国民健康保険を一本化し、どこに住んでいても同一の国保税にすることを決めたことによる値上げ」と答弁しています。この結果、この4月から実施されている就学前の子どもの均等割を半額にする軽減措置も吹っ飛びます。

3月議会では国保税の引き上げが可決されました。さらにこの10月からは75歳以上の高齢者医療の窓口負担が2倍に引き上げられます。異常な物価高が暮らしを圧迫している中、その上半金まで下げられます。

国保税改定の試算（年200万円の所得・4人家族の場合）
 ①基礎課税額分②後期高齢者支援金分
 ③介護納付金分合計で減免計算前の場合
 405,120円（令和3年度）
 428,820円（令和4年度）
 差引 23,700円の増税
 になります。（町説明による）

水道料金値上げ前提の「県営水道県広域化」は協議会不参加も含め慎重な対応が求められます。

県が県下の水道事業を広域化したいと協議がなされています。しかし（1）広域化で値上げ前提になる自治体が殆どであること（広陵町も大幅値上げになる見通し）（2）これまで町の水道事業の蓄えを吸収されること（3）浄水場の廃止で災害時には対応不可能が心配であること（4）広域事務組合方式は議会のチェックが届きにくいこと、など問題だらけの計画であり、町議会でも真剣な検討を進めることとしています。

一般質問 山田みつよ



（空き家利活用）空き家の利活用は進展しているか

（問）高齢者支援のため安価な家の確保が必要だ。今にも倒壊しそうな町営住宅や古寺町営住宅では階段があり困難な方もおられる中、賃貸住宅や空き家を改修して提供する国のセーフティーネットを周知して活用すべきだ。また町内の子ども食堂の居場所として空き家を提供する支援等検討していただきたい。

（理事者）国のセーフティーネット制度を県と連携して活用していく。子ども食堂はエコセンターや地域の公民館などの利用も一案。今後地域のつながりを大切にされた事業として広がりのある事業として協働していく。

その他の質問 ①内水氾濫対策事業 ②デマンド交通 ③障がい者用のサポートブック

一般質問 やつお春雄

（公共施設）中央公民館について

（問）「公民館建替及び文化芸術の振興のあり方検討委員会」が町長

に2月に答申を行った。答申を受けて今後どうするつもりなのか。

（町長）私の任期中にメドをつける予定なのであって、住民各位には建替の約束もしていないし、逆に建替を行わないと断念の意思表示もしていない。現時点での判断はしていないと申し上げている。

その他の質問 ①自治体のデジタル化 ②箸尾俊工業地帯の希望企業③定期的なPCR検査



今年度から

第三子の給食費が無料に

町内の小中学校在籍者だけでなく、町外の私学在籍者も対象にするとのこと。食育の一環である学校給食を無料に、との住民の声を日本共産党議員団は何度も議会に届けてきました。今後も継続して取り組みます。

中学校給食センターの土地に関し、本来香芝市が負担すべき土地使用料（30年で一億円と町が試算）の債権回収を広陵町が放棄している問題が未解決です。引き続き解決するよう要求していきます。

議案・意見書・請願等	日本共産党		(敬称略)											結果	
	八尾	山田	公明党		無所属										
提案された議案等の内で9本は表決が分かれました。表決が分かれた内の8本を次に紹介します。	八尾	山田	吉村真	山村	坂口	堀川	千北	笹井	坂野	谷	吉村裕	岡本	青木	岡橋	(議長は採決に参加しません)
国保税の引き上げ改定	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	賛成11 反対2で可決
体育施設利用料値上げのために委員会設置	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	賛成11 反対2で可決
指定ゴミ袋の半額を求める請願	○	○	×	×	○	×	×	×	×	○	長	×	×	×	賛成4 反対9で不採択
政党助成金制度の廃止を求める意見書	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	長	×	×	×	賛成2 反対11で否決
令和4年度予算（一般・国保・後期高齢・介護）	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	賛成11 反対2で可決